

日本発トスカーナ便り : Torre pendent di Pisa

Lucca からバスに乗って約 30 分。あまりにも有名なあの塔を夕暮れ時に見に行ってきました。
Torre di Pisa (トッレ・ディ・ピーサもしくは Torre pendent di Pisa : ピサの斜塔) です。

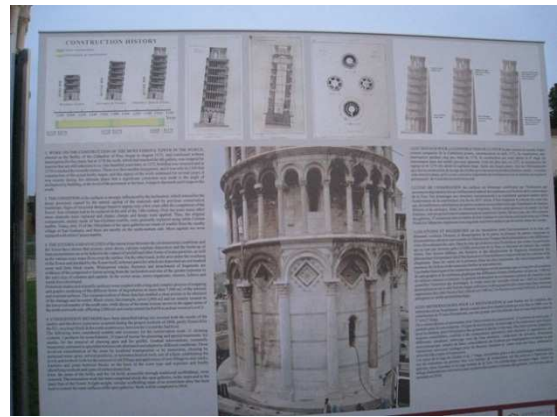
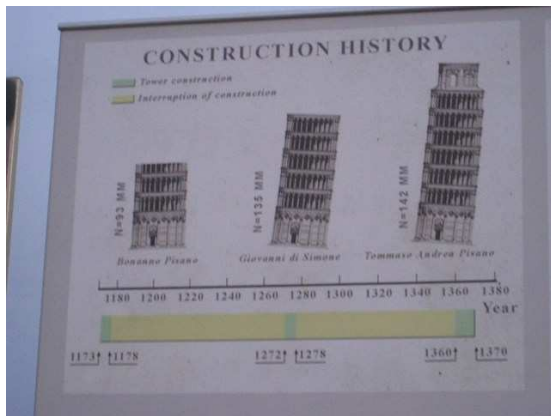


単独でこの塔だけ見ると写真の撮り方の問題か?とも思えなくもないのですが
こうやって隣の Duomo (ドゥオモ : 大聖堂) と一緒に見ると、傾いているのがよく分かります。



次から次へとこの広場に集まってくる観光客みんなが例外なく「ホントに傾いてる!すごい!」って喜ぶって何だか変な気もしますが、私もやっぱり「傾いてる!!!」ってテンション上がりました。☺
今は塔にも上ることができるようになっています。(ただ、予約しておかないと、長蛇の列です!)

だんだん日が暮れてきて、街の明かりが灯りはじめる時間帯で、染まりゆく空に大理石が白く浮き上がるように見えて、なんとも美しいこの広場の風景でした。



塔の下には、「いかに傾いて、その傾きを止める努力したか」という歴史がまとめられていました。☺
 (ちゃんと日本語での説明版もありましたよ。) 計算の上では、あと 300 年は倒れないそうです。

ちなみに、世界で一番傾いているのはこの塔、だと思っている方も多いと思いますが(実際のところ長くそう信じられていたようですが)、ギネスブック認定の「最も傾いている建物」はドイツ北西部エムデンという街付近にある教会の尖塔 (Schiefer Turm von Suurhusen:ズールフーゼンの斜塔) なんだそうです。

話は変わり、歴史的に見ると、国でも地域でも街でも隣接すると領土問題とか利権争いやらと何かと問題があるのは珍しいことではないですが、この Pisa の街は、歴史的に結構敵の多い街なんだそうです。Lucca に Viareggio、Firenze とかトスカーナの街とは軒並み敵対している感じです。その理由が気になったりとか、友好的な街はないんかい? と、突っ込み入れたくなったりしますが、まあそれは観光には関係ない話なので、気が向いたら調べてみたいと思います。

手前の丸い建物が洗礼堂です。

この広場 Piazza del Duomo (ピアッツァ・デル・ドゥオモ: ピサのドゥオモ広場) が世界文化遺産に登録されています。



Pisa の街って実はこの広場以外にはあまり見どころはないらしく、(でもこれだけ目玉があれば十分だと思います) 夕暮れ時の広場と斜塔をうっとりと眺めつつ、シツコイようではありますが「ホントに傾いてた!」と妙にうれしく、すごく満足して帰りました。☺やっぱり見に行くべしの Pisa の斜塔でした。



大聖堂を正面から。



明かりが灯るとまた表情が変わります。